

# CASBEE® 大阪みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

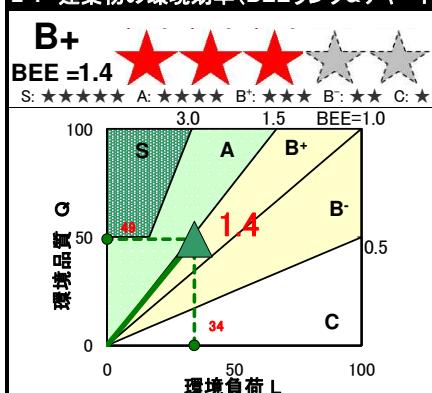
## 1-1 建物概要

|         |             |                |
|---------|-------------|----------------|
| 建物名称    | ロックペイント新技術棟 |                |
| 建設地     | 西淀川区姫島3丁目   |                |
| 建築用途    | 事務所         |                |
| 建築主     | ロックペイント(株)  |                |
| 設計者     | (株)竹中工務店    |                |
| 敷地面積    | 14,171.35   | m <sup>2</sup> |
| 建築面積    | 819.87      | m <sup>2</sup> |
| 延床面積    | 3,059.72    | m <sup>2</sup> |
| 構造/階数   | RC造         | / 地上4階         |
| 完了年(予定) | 2022年11月    |                |

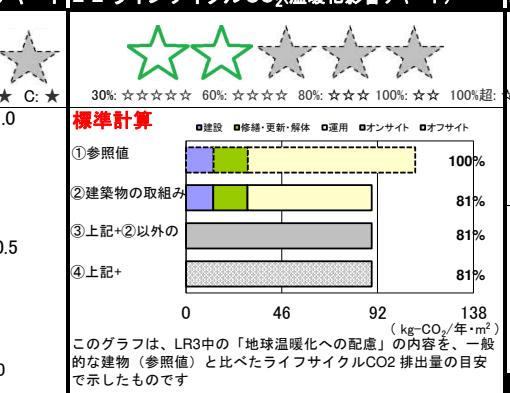
## 1-2 外観



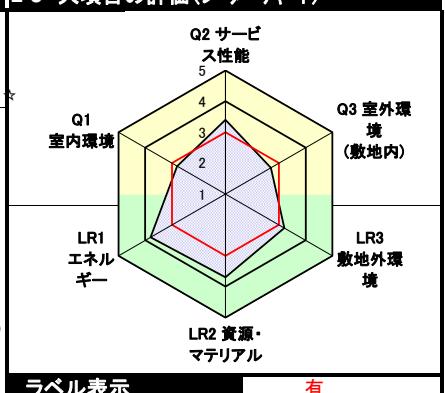
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート



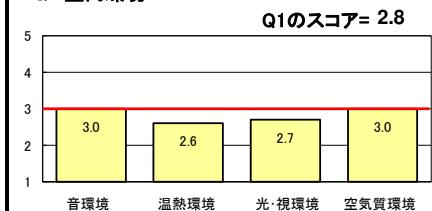
## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



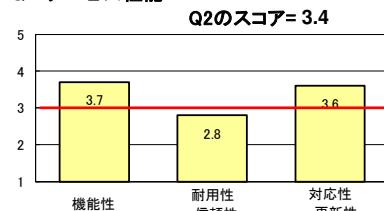
## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質

#### Q1 室内環境



#### Q2 サービス性能

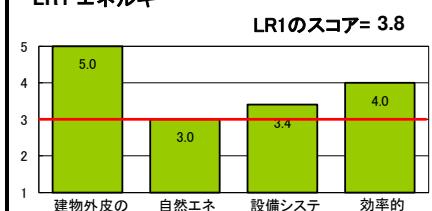


#### Q3 室外環境(敷地内)

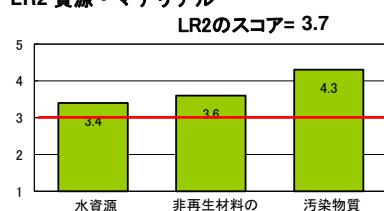


### LR 環境負荷低減性

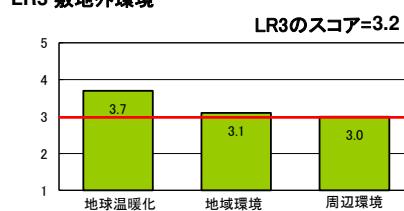
#### LR1 エネルギー



#### LR2 資源・マテリアル



#### LR3 敷地外環境



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

周辺建物と調和した落ち着いた品のある外観計画し、可能な限り緑地を確保した技術棟

### その他

- 試験設備用の局所給排気ファンについて、機器の発停に合わせたファン発停により省エネを図った。

#### Q1 室内環境

- 事務室は、高さのある横連窓により自然光を確保。Low-e複層ガラスの採用により断熱性にも配慮。
- 西面小部屋に関しては、窓の面積を出来る限り縮小し、西日抑制に配慮。

#### Q2 サービス性能

- 事務室の天井高2.7m確保と階高4.0mの確保
- リフレッシュ空間の確保

#### Q3 室外環境(敷地内)

- 建物周囲に緑化を行うことで、周辺住民と緑を共有

#### LR1 エネルギー

- 事務室への明るさセンサー設置による、昼光での照明器具調光制御

#### LR2 資源・マテリアル

- 有害物質を含まない材料を多く採用
- 節水型の衛生器具を採用し、水使用量を低減

#### LR3 敷地外環境

- 建物高さを抑え、周囲に対する日陰の最小化
- 道路からのセットバック、緑化により、圧迫感の削減
- 屋外機置き場を壁で囲うことで、敷地外への騒音量の軽減

# 建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.4

ラベル表示



| 環境性能                  | 評価点 |
|-----------------------|-----|
| (1) CO2削減             | 4.0 |
| CO2削減に配慮した環境性能        |     |
| LR3 / 1 / / 地球温暖化への配慮 | 3.7 |
| 配慮事項                  |     |

| 環境性能                      | 評価点 |
|---------------------------|-----|
| (2) みどり・ヒートアイランド対策        | 3.0 |
| みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能   |     |
| Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出     | 2.0 |
| Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上 | 3.0 |
| LR3 / 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善 | 3.0 |
| 配慮事項                      |     |

| 環境性能                 | 評価点 |
|----------------------|-----|
| (3) 建物の断熱性           | 5.0 |
| CO2削減に配慮した環境性能       |     |
| LR1 / 1 / / 建物の熱負荷抑制 | 5.0 |
| 配慮事項                 |     |

| 環境性能                    | 評価点 |
|-------------------------|-----|
| (4) エネルギー削減             | 3.0 |
| CO2削減に配慮した環境性能          |     |
| LR1 / 3 / / 設備システムの高効率化 | 3.4 |
| 配慮事項                    |     |

## 省エネルギー基準計算結果

| 基準適合状況 | 適合 |
|--------|----|
|        |    |

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

| 住宅部分 (品確法等級)          | 非住宅部分[BPI][BPIm] |
|-----------------------|------------------|
| 外皮性能 - (相当)           | 0.80             |
| 建物全体[BEI][BEIm]       |                  |
| 一次エネルギー消費量 0.76       |                  |
| 住宅部分[BEI] -           |                  |
| 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.76 |                  |